

団体 P R シート（兼登録申請書）

令和 7 年 1 0 月 8 日

フリガナ 団体名		トクテイヒエイリカツドウホウジン チャイルドハウスヒナタボッコ			
		特定非営利活動法人 チャイルドハウスひなたぼっこ			
活動区分		主たる活動 の番号	13	付随する活動 の番号	1
		要旨	障がい児（不登校児）とその家族の支援・サポート、居場所づくり		
事務所所在地		光市島田六丁目5番1号			
郵便番号		743-0063			
代表者氏名		原田 幸子			
連絡 先	電話番号	0833-57-0083			
	F A X	同上			
会員数		8 2 人 (スタッフ17人、 利用会員65人)	会費	無 ・ ㊦ (スタッフ3,000 円/回・月・毎) (利用会員500円/月)	
主な活動地域		光市及び下松、周南圏域			
団体の紹介 (活動の目的等)		当法人は、障がいや不登校及びその周辺の困難を抱える当事者と、その家族、支援者を対象に必要なサポート事業を行い、地域社会への啓発事業に取り組みながら、障がい児（心のケアを必要とする不登校児童を含む）とその家族が安心して生活できる地域社会を創ることに寄与することを目的としています。			
主な活動内容		<p>チャイルドハウスひなたぼっこを利用する障がいを持つ（不登校児童）子ども達が、平日（学校の放課後）にできない活動を取り入れることで自分に持てる能力を探り、下記の活動を取り組み見ながら好きな事で成果を上げることにより、自信が芽生えてくるような活動をサポートしています。</p> <p>① 五感を育てる活動を入れることで、落ち着いた穏やかな心が育つ。</p> <p>② 大好きな活動を選択し、集中して取り組むことで達成感を味わうことができる。</p> <p>③ 活動を通して、いろいろな人との関わりが持てるようになり、コミュニケーション能力を培うことができる。</p> <p>④ 自分の持てる能力を最大限に活かし、自信につなげることができる。</p> <p>⑤ 不登校児童にとっても少しずつ心を開き、活動を通して自信をつけることができる。</p>			
お知らせ等		会員になるのは常時利用される方(強制ではなく事業のみ参加も可)です。利用相談、カフェ等は気軽に参加し、ホッと一息つける場所でご自分の時間を見つけてください。			
E - M a i l		child_hinatabokko@ab.auone-net.jp			
U R L		https://www.child-hinatabokko.com			

団体PRコメント

団体の概要 (150字以内)	<p>ひなたぼっこを利用している子ども達は、みんなちがってみんないい…金子みすゞの詩にあるように、一人ひとり豊かな個性と社会を活性化する力を持っています。</p> <p>「障がいがあるからできない」ではなく「障がいがあってもできる」「特性を活かせば素晴らしい能力が発揮できる」ことを体験し、自信を持って社会へ自立していくサポートができるよう日々力を入れて頑張っています。</p>
-------------------	---

『区分表』

特定非営利活動促進法より

番号	活 動 内 容
1	保健、医療又は福祉の増進を図る活動
2	社会教育の推進を図る活動
3	まちづくりの推進を図る活動
4	観光の振興を図る活動
5	農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動
6	学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
7	環境の保全を図る活動
8	災害救援活動
9	地域安全活動
10	人権の擁護又は平和の推進を図る活動
11	国際協力の活動
12	男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
13	子どもの健全育成を図る活動
14	情報化社会の発展を図る活動
15	科学技術の振興を図る活動
16	経済活動の活性化を図る活動
17	職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
18	消費者の保護を図る活動
19	連絡、助言又は援助の活動
20	前各号に掲げるもののほか、市長が認めるもの